（様式第４号）　　上田市男女共同参画推進委員会　会議概要

１ 審議会名	第３回上田市男女共同参画推進委員会
２ 日　　時	令和８年９月２５日　午後２時から午後４時まで
３ 会　　場	市民プラザ・ゆう　２階　大会議室
４ 出 席 者	下倉亮一会長、橋詰真由美副会長、今井裕美委員、笠原邦正委員、柴田隆一委員、田中琳委員、寺澤未樹子委員、宮島範雄委員
５ 市側出席者他	上原市民まちづくり推進部長、大森人権共生課長、小井戸課長補佐、山本主査、松場主事、真田市民サービス課内海係長、第一企画株式会社（受託業者）
６ 公開･非公開	公　開　・　一部公開　・　非公開
７ 傍 聴 者	０人　　記者　０人
８ 会議概要作成年月日	令和８年９月２５日

協　　議　　事　　項　　等

１　開　　会

２　あいさつ（市民まちづくり推進部長）

３　協議事項

（１） 前回委員会ワークショップの振り返りと第５次計画案の枠組みについて

○ 資料１に沿って前回委員会ワークショップの振り返り（会長）

○ （会長）資料の体系図案のとおり、第５次計画の枠組みとして、キャッチフレーズ「ともに認め合い、輝いて生きるために」の下に、このキャッチフレーズをより具体的に表すために「“上田市”のありたい姿（フューチャー・デザイン）」をいくつか掲示し、さらにそのありたい姿を踏まえて今後５年間で特に重視する個別の取組を、「アクション・プログラム」として提示するのはどうか。→異議なし、了承。

○ ２グループに分かれてワークショップを実施。

「“上田市”のありたい姿」をイメージし、話し合う。（フューチャー・デザイン）

- これをやりたい！という想いを、属性によって諦めることのない教育、就業環境
- 上田に、住みたい、帰ってきたい、帰っておいでと言える、言ってもらえるまち
- 一人ひとりのありたい姿の実現（ありたい姿を考えることができる、話すことができる、応援してもらえる）
- 地域の人の顔が見える、安心感のあるまち
- 男性、女性ではなく自分の持つ力を出せる場があること
- 自分の能力を十分に発揮できる仕事、能力向上ができる環境
- 助けて、と誰もが発信できる→しっかりと受け取ってくれる人がいる
- 健康を大切にする上田市（遊歩道の整備、自転車専用道路の整備）
- 地域のつながりを大切にする上田市（多文化共生や異年齢交流の地域イベントの実施）
- 多文化共生（男女も外国籍市民も平等）
- 公共の場にごみが落ちていない上田市（善い行いが、伝播していくような）
- 観光に訪れた人が、まず上田の人の人柄を褒めてくれるような、懐の広い市民が沢山いる上田市
- 人権について、多様な学びの場があること。その学びの場は、意識して参加する学習会に限らず、無意識のうちに学びが成り立っているような場もあるとよい
- 貧困は広い年齢に広がっているが、若い人たちの貧困がとても心配。若い人への支援が多様になされる上田市であるとよい
- お互いに尊重しながら主張できる環境
- 助け合える社会
- 働きやすい、かつ雇用する側にとっても雇用しやすい環境
- 誰もが参画しやすい社会

・ 良好な人間関係ができている地域
・ お互いに助け合える地域
・ 男女の格差のない上田市

今後、上記内容をまとめ、「“上田市”のありたい姿」案を事務局で作成し、次回委員会で審議することとする。

（２） 第５次上田市男女共同参画計画素案について

（会長）現在、現行計画に事務局で若干の修正を加えた段階（資料４）だが、今日のフューチャー・デザインのワークショップで話し合った内容を踏まえた計画素案を今後事務局で作成し、次回以降に細部を審議する。

４　その他

○ （事務局）今後の計画策定作業スケジュールについて説明（資料５）
○ （事務局）男女共同参画推進事業者表彰の募集について説明（資料６）
○ 次回委員会日程について調整（１０月下旬）

５　閉　　会

≪審議会概要記載に係る留意事項≫
① 審議の経過及び結果について、委員や事務局の発言をそのまま記載するのではなく、市民に分かりやすく要約して記載してください。
② 発言者の個人名は掲載しないでください。
③ 記載内容の趣旨が誤って伝わらないよう、表現等に留意してください。
④ 審議の内容のみではなく、事務局からの説明についてもできるだけ記載してください。必要に応じて、審議会で使用した資料を添付してください。
⑤ 文末は、「です・ます調」ではなく、「である調」で統一してください。

＊会議概要は原則として公開します。会議終了後、１週間以内に行政管理課へ提出してください。
但し、次回会議で会議概要の確認を要する場合は、この限りではありません。
＊行政管理課への提出にあたっては、部局内で決裁を受けてください。
＊非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。